



現場から（最近のニュースから）

才能があれば幸せなのか



10月11日に行われた王座戦で、挑戦者の藤井聡太七冠（21）が永瀬拓矢王座（31）に勝利して史上初の八冠に輝いたニュースが大きく報じられました。将棋について、まったく分からない者でも、藤井竜王がほとんど負けの状況だったのに、永瀬王座の一手のミスから大逆転したことを見て、AIでは見ることができない、人間同士の心理戦とも言える将棋のおもしろさを知ることができたでしょう。ほとんどのニュースでは、そのミスを引き起こすようにじわじわと攻め、そしてミスが出たら、絶対に逃さない藤井竜王の才能のすごさを指摘しています。また、最年少で史上初の八冠に輝いたことに対しても、比類ない才能であると言われています。

才能のある人の活躍を見ていると、自分にはなにもないと思うことはないでしょうか。飛び抜けた才能を持って、世界をリードしていると言えるビル・ゲイツのことばかり、才能がないことで自信を失う必要はないと言っている記事がありました。ビル・ゲイツは次のように言っているそうです。

“Life is not fair. Get used to it.” 「人生は公平ではない。それに慣れよ」

Bill Gates（ビル・ゲイツ）

このことばを紹介している人は、昔、自信がなかったそうです。それは、頭が良くて、心がきれいで、そのような人がお金持ちになって、人の上に立つような人になると思っていたからだそうです。それが公平な世の中だということです。しかし、実際はそうではないと気づいたそうです。自分に全く自信が持たなくて、「自分はダメだ、周りの人はすごい」そう思っているかもしれませんが、それは間違いだと言われます。自分をさげすむ必要は全くないということです。（10月10日 Yahoo news<自信が持てない人へ。ビル・ゲイツの名言「人生は公平ではない…」英語&和訳（偉人の言葉）（鈴木隆矢）>より）

世の中では、才能があればすべてうまくいく、がんばれば報われる、良い人には幸せになる、心が優しくれば人間関係はうまくいくなどという、暗黙の法則があります。因果応報とも言われ、昔話を見ても、悪い人は悪い目にあって、良い人は最後には幸せになるという話が多いです。しかし、世の中をよく見ると、そのような法則はあてはまらないと知ることができます。すべての人に苦しみがあり、それを乗り越えたとしても幸せになるとは限らないのです。人間関係が壊れることと、その人の人間性は関係ないのです。良いと言われる基準も国によって、地域によってバラバラですし、その中で最高にすばらしいとしても、それが本当に正しいのか、幸せにつながるのかは、ほんとうは分からないのです。なにを基準に自己嫌悪を感じていますか。あなたは、あなたでなければならぬ理由があることをご存じでしょうか。絶対に変わらない基準と、絶対に揺れることのない生きる目的を持ち、なにがあってもその中で揺れずにいた人々がいます。あなたも、そのように生きることができるのです。その秘訣をいっしょに見てみませんか。



救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快樂に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをし、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。



それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。



神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス・キリストです。イエス・キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してください(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(1ヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス・キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。



もうこれ以上、苦しみ的人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス・キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス・キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の神様として受け入れます。私の罪を赦してください、私を救ってくださったことを感謝いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください